

2022年度 日本学生支援機構奨学金 【予約採用】手続きマニュアル

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部 学生課 発行



『令和4年度大学等奨学生候補者決定通知』を持っている新入生対象
➡入学後、新たに奨学金の申し込みをご希望の方は、【在学採用】で手続きを行います

日本学生支援機構HP内の説明動画『採用候補者の皆さんへ(全体版)』
<https://bit.ly/3IqH6eR>



奨学金の種類

【貸与奨学金】

- ◎ 第一種(無利子・貸与額上限が低い)と 第二種(有利子・貸与額上限が高い)があります
- ◎ 貸与奨学金は、**必ず返還(貸与終了後7か月後から)が必要な借入金**です
- ◎ 採用時～満期まで、決められた手続きが毎年度ごとに数多くあります
手続きを怠った場合、たとえ採用後であっても『奨学金の振込停止』や『採用の取り消し』
『廃止(=奨学金の打ち切り)』『一括返金』となる恐れがあります
- ◎ 学業不振の場合、上記同様の処分が取られます

【給付奨学金】

- ◎ 原則、奨学金の返還はありませんが、貸与奨学金同様、年度ごとの手続きがあります
- ◎ 学業不振の場合、『廃止(=打ち切り)』となります
また、**学業が著しく不振の場合**、当該年度4月に遡って『返還が必要』となります

採用基準-学業-

■【貸与奨学金】

学年	成績基準	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)
新1年生	高校卒業時の成績	高等学校等最終2か年成績平均 3.5以上 (住民税非課税世帯は基準なし)	出身高校において 平均水準以上
新2年生	前年度までの成績	GPAが学部(科)の 上位1/3以内	<ul style="list-style-type: none"> ・特定分野で特に優れた資質能力を有する ・学習に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められる
新3年生			
新4年生			

等

■【給付奨学金】

次のいずれかに該当

新1年生	<ul style="list-style-type: none"> ①高等学校等における評定平均値3.5以上 又は、入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること ②高等学校卒業認定試験の合格者であること ③将来社会で自立し、活躍する目標を持って学習意欲を有していることが学修計画書等で確認できること
新2年生以上	<ul style="list-style-type: none"> ①GPAが学部(科)における上位1/2の範囲に属すること ②修得した単位数が標準単位数以上であり、かつ将来社会で自立し活躍する目標を持って学修意欲を有していることが学修計画書等で確認できること

採用基準-家計・資産-

■【貸与奨学金】 生計維持者の2020年1月～12月の収入合計が下表より下回っていると基準内**目安**

世帯人数	通学携帯	給与所得(年間収入)			給与所得以外(年間所得金額)		
		第一種	第二種	併用	第一種	第二種	併用
3人	自 宅	736	1,064	677	341	656	300
	自宅外	796	1,111	745	388	703	347
4人	自 宅	805	1,148	755	397	740	354
	自宅外	852	1,195	809	444	787	401

※その他の世帯人数、および短期大学の基準金額は上表とは異なります。基準目安は機構ホームページに掲載がございます。

単位(万円)

■【給付奨学金】

支援区分	収入基準
第Ⅰ区分	あなたと生計維持者の市区町民税所得割が非課税
第Ⅱ区分	あなたと生計維持者の支給額算定基準額合計が100円以上25,600円未満
第Ⅲ区分	あなたと生計維持者の支給額算定基準額合計が25,600円以上51,300円未満



生計維持者数	あなたと生計維持者の資産額合計
2人	2,000万円未満
1人	1,250万円未満

保証制度

人的保証

連帯保証人と**保証人**を選定します

[連帯保証人]・・・原則として父か母

[保証人]・・・原則として叔父・叔母・兄弟姉妹等、
以下の条件に合う父母以外の親戚

- ア. 出願時に20～64歳の者
- イ. 4親等以内のもの(父・母除く)
- ウ. 父母と別生計の者
- エ. 未成年・学生・債務整理中でない者

機関保証

日本国際教育支援協会が請け負う制度

- ・連帯保証人と保証人の選定不要
- ・**毎月の奨学金月額から保証料が差し引かれる**
- ・保証料は貸与額により異なる
- ・**貸与期間中、機関保証から人的保証への変更不可**

※保証委託約款は協会ホームページ参照(<http://www.jees.or.jp/>)

利率の種類

利率固定方式

貸与終了時に決定した利率が
返還完了まで適用となる

利率見直し方式

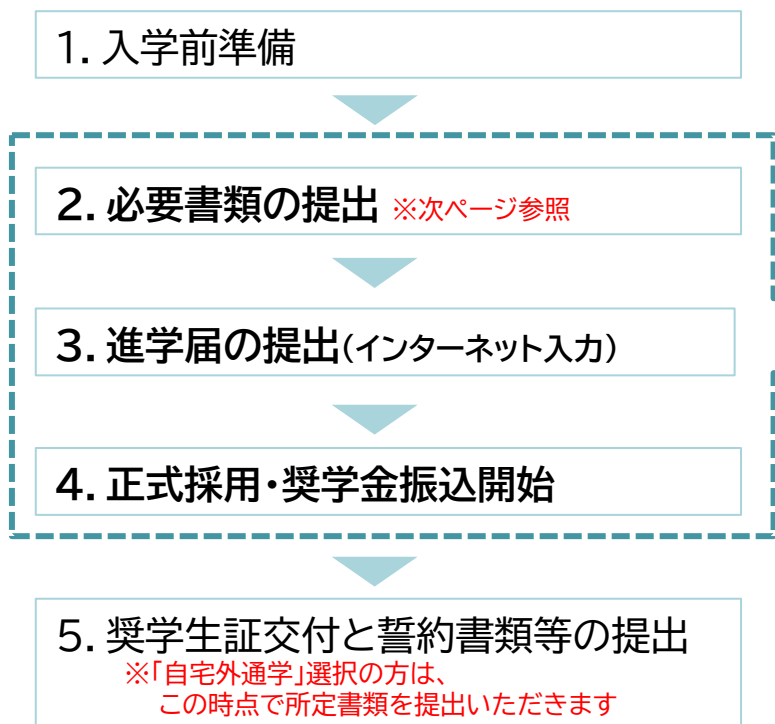
貸与終了時に決定した利率を
おおむね5年ごとに見直し

※ 利率上限3.0%, 下限0.01%

※ 満期まで貸与を受けた場合、卒業する年の4月から利息が発生します

手続きの流れ

必要書類提出遅延・進学届入力不備があった場合、振込時期が翌月となります



申し込み期日と初回振り込み日			
	4月採用	5月採用	6月採用
必要書類提出	4/1(金) ～4/6(水)	4/8(金) ～4/20(水)	4/22(金) ～5/21(土)
進学届の提出 (インターネット入力)	4/7(木)	4/21(木)	5/23(月)
初回振込日	4/21(木)	5/16(月)	6/10(金)

最終手続き期間

～ご注意ください～

- ・進学届の提出日により初回振込日が異なります
- ・5月以降の振り込みは、4月から遡って合算振込となります
- ・入力内容に不備があった場合、振込は翌月扱いとなります
- ・最終手続き期間を過ぎた場合、予約採用は無効となります

提出書類

入学式以降、速やかに下記書類を1号館1階 学生課窓口に提出してください
不備なく揃い次第、手続きを進めることができます

給付・貸与 共通提出書類 (全員)

- 令和4年度
大学等奨学生採用候補者
決定通知【進学先提出用】
- 進学前準備チェックシート
→記入済みのもの
- 学生本人名義の口座通帳コピー
(口座番号確認のため)



給付

- 授業料減免を希望される方 -
 - 授業料減免申請書
- 自宅外通学生の方 -
 - 自宅外通学の証明書コピー
(賃貸契約書や入寮許可証等)

外国籍の方

- 下記①②該当の方 -
 - ① 予約採用申し込み時に提出した書類の在留期限が「2022年3月31日以前」である方
 - ② 進学届提出時の国籍・在留資格情報に変更があった方
- 在留資格・在留期限が明記されている証明書コピー

貸与

- 採用候補者決定通知の右下に
日本政策金融公庫
「国の教育ローン」の必要:必要
と印字されている方 -
 - ① 入学時特別増額貸与奨学金に係る
申告書
※ 該当者のみ決定通知に同封
 - ② 融資できない旨を記載した
日本政策金融公庫発行の
通知文コピーまたはハガキ
※ ハガキは申込氏名印字面も必須
- 上記①②の2点セット

『進学届』の提出(インターネット入力)～①

2022年度入学者用
進学届入力下書き用紙

大学・短期大学・専修学校専門課程用
募集要項等の場合は「募集要項説明・募集大学等」を参照してください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASICO Japan Student Services Organization

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。
進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、全ての奨学金を辞退したものとみなしますので、給付奨学金・貸与奨学金を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることのできる認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けられません。

<参考>給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ

貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページ

※給付奨学金の採用候補者は、「自宅外通学」を選択する場合でも自宅通学の支給月額からの振込みとなります(6ページ参照)。

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくあるご質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に2ページの「手順1」に記載の書類を用意してください。次に2ページ以降「手順2」から「手順3」を確認の上入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして5ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、5ページ以降に記載されている「A-誓約欄」「C-奨学金申込情報」などは、進学届の画面ごとの表題です。また、5ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
- 入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがないか内容を再確認の上送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
※送信後に入力内容の誤りがある事が判明した場合は、進学先の学校にご相談ください。
- 外国籍の人は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。
- 給付奨学金と併せて申し込む場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の支給額が振り込まれます。自宅外月額の振込みは、進学届提出後に「自宅外通学」であることの証明書類を学校へ提出し、不備なく審査終了した後となります。
- 採用候補となった全ての奨学金が不要となった場合、進学届の提出は不要です。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名		学籍番号	
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード	

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。予約採用の申込時のユーザIDとパスワードとは異なります。

※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

提出は、スカラネット(インターネット)から行います
※進学届の紙提出は必要ありません

注意

進学届は一度提出すると
内容の修正ができません



- 必ず[進学届入力下書き用紙]を記入して、内容を確認しながら入力を進めてください
- 入力に必要なユーザIDとパスワードは大学からお知らせいたします
- 進学届提出用パスワードは「採用候補者決定通知」【本人控】に記載されています

『進学届』の提出(インターネット入力)～②

【進学届提出マニュアル】

手順1 以下の書類を用意してください。給付奨学金の採用候補者は「給付奨学生採用候補者のしおり」11ページ、また、貸与奨学金の採用候補者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」17ページも併せて用意してください。

（用意する書類）

- 採用候補者決定通知
- 進学前準備チェックシート
- 本人通帳等のコピー（本冊子24ページに貼付）
- 在留資格等の証明書類（対象者のみ）
- 自宅外通学であることの証明書類（対象者のみ）
- 学生本人の「住民票」（申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ）
- （機関保証の場合）本人以外の連絡先がわかるもの
- （人的保証の場合）連帯保証人の印鑑登録証明書
- （人的保証の場合）連帯保証人の収入に関する証明書類
- （人的保証の場合）保証人の印鑑登録証明書
- （人的保証の場合）保証人の印鑑登録証明書
- （人的保証の場合）例外に該当する方を選任する場合、選任する方の資産等に関する証明書類
- 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」（注）

手順2 進学届提出用ホームページにアクセス

進学届提出用ホームページアドレス <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8:00～25:00（最終締切日の受付時間は8:00～24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時刻には注意してください。

（注）「進学届提出」画面は、A画面～H画面（1/8～8/8）に分割されています。各画面は30分以内に入力してください。30分を超過すると自動的にタイムアウトとなります。

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

- OS：Windows系、iOS系、Android系
- ブラウザ：Microsoft Edge、iOS版Mobile Safari、Android版Google Chrome

推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ（<https://www.sas.jasso.go.jp/>）のトップページを参照してください。

（注）OS：Mac系・ブラウザ：Internet Explorer、FirefoxやPC版Google Chrome等上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証しておりません。

（注）携帯電話（スマートフォンを除く）は、動作保証しておりません。

画面下側にある「進学届の提出」の「進学届提出へ」ボタンを押してください。

※上側の「奨学金の新規申込」は、新たに奨学金を申し込む方専用の画面です。この画面で進学届は入力できません。

※「セキュリティの警告」が表示される場合は、[OK] ボタンを押してください。次の画面に進みます。（ブラウザの設定によっては「セキュリティの警告」が表示されないことがあります、その場合も情報は保護されます。）



あらかじめ準備する書類を確認してください

「給付奨学生採用候補者のしおり」
「貸与奨学生採用候補者のしおり」
もお手元にご準備ください

スカラネットへのアクセスは、
1画面30分で自動的にタイムアウトとなります

必ず事前に下書き

最終締切日の受付時間は8:00～24:00まで

【進学届入力下書き用紙】

記入ポイント

※添付ファイル参照

認定後の手続き

貸与

【返還誓約書】提出

奨学生に採用された方は『返還誓約書』の提出が必要となります
大学指定の期日までに提出が確認できない場合、
『奨学生採用取り消し』や『振込済み奨学金全額一括返金』
となります。

※ 詳細については、【貸与奨学生採用候補者のしおり(19ページ)】参照

給付

【在籍報告】

毎年4・7・10月に、大学に在籍していること等をインターネットを
通じて報告します(ただし、採用年度の4月は不要)。
定められた期日までに報告手続きを怠った場合、給付奨学金は
『停止』となります。

※ 詳細については、【給付奨学生採用候補者のしおり(13ページ)】参照

【奨学金継続願】提出

毎年12月、“次年度も奨学金を希望するか否か”の確認を行います。
期限内提出を怠ると、奨学金は自動的に『廃止(=打ち切り)』となります。

【適格認定】実施

【継続願】を提出した方に対し、奨学生としての適格性が保たれて
いるか基準に照らし合わせ判定します。

当該年度の学業成績が不振の場合、本人の希望に関わらず
『廃止』や『停止』となります。

【適格認定】実施

● 家計
あなたと生計維持者の所得情報(マイナンバー)やあなたが報告した資産
額に基づき、日本学生支援機構が家計基準を確認します。
※ 10月からの奨学金内容が変更となる場合があります

● 学業
貸与同様、学業成績・学修意欲の判定を行い、『継続』『警告』『廃止』
を決定します。

学業基準は次ページ

適格認定学業基準



下表いずれかに該当した場合、【廃止】または【警告】判定となります

区分	学業成績の基準
【廃止】	<ol style="list-style-type: none">1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと2. 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること4. 警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること <p>※【廃止】決定者は、新に給付奨学金を申し込むことはできません</p>
【警告】	<ol style="list-style-type: none">1. 修得した単位数の合計が標準単位数の6割以下であること2. GPAが学部における下位4分の1の範囲に属すること3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること

おわりに

奨学金を申し込んだ学生は、“必ず全員登録”してください

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部 学生課

電話番号(代表) 011-881-8844

Mail gakuseika@ad.siu.ac.jp

対応時間 平日9:00~17:00

メールは48時間以内に返信、着信が残っていたら確認次第の折り返しをお願いします